



令和7年8月22日

報道機関 各位

上田の夏の風物詩「第28回上田城跡能」を開催します！

平成9年から続けてまいりました「上田城跡能」は、今回で最終回となります。

狂言方には山本則重さん（大蔵流）、能シテ方には宝生和英さん（宝生流第20代宗家）をお迎えします。

つきましては、当日の取材方お願いいたします。

- 日 時 令和7年8月23日（土曜日）
【能楽講座】12時40分から13時10分まで
【本公演】13時30分から16時まで
【展示】12時から終演まで
大ホールホワイエにて、能楽にまつわる品々をはじめ、第1回から第28回までのポスターの展示を行います。
- 場 所 サントミューゼ（上田市交流文化芸術センター）大ホール
- 内 容 別添チラシのとおり。詳細は市ホームページをご覧ください。
<https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/koryusports/112769.html>
- 鑑賞券 S席 4,000円、A席 3,500円、B席 3,000円（全席指定・税込）
当日券あり（S席は残りわずか）。
当日券は、大ホールエスカレーター横で10時30分から販売
- その他 公演を取材される場合は、**事前に報道ガイドラインをご確認いただき、「報道取材に関する確認書」のご提出をお願いします（当日、受付にてご提出頂いても構いません）。**
- 添付書類 ①チラシ
②能楽公演の報道取材に関するガイドライン
③報道取材に関する確認書（能楽協会指定様式）

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

本件に関する問合せ先

上田市 文化スポーツ観光部文化政策課
（課長）春原（係長）宮下（担当）幡場

TEL: 0268-75-2005 fax: 0268-22-4131

Mail: bunka@city.ueda.nagano.jp

第二十八回〈最終回〉

上田城跡能

演目

大蔵流 狂言

かぎゅう
「蝸牛」

やまもと のりしげ
山本 則重

宝生流 能

みだれ
「乱」

ほうしょう かずふさ
宝生 和英

【日時】令和7年 8月23日(土) 12時開場
12時40分～能楽講座
13時3分開演

【会場】サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター）大ホール

2階ホワイエ(ロビー)にて、「濱村家能面コレクション」の能面、能に関する絵画等、第1～28回のポスターを展示します。

同日／12時40分～13時10分
能楽講座 講師／佐野 登
本公演チケット購入者のみ対象

能面の展示
上田市立博物館（上田城跡公園内）で、上田市指定文化財「濱村家能面コレクション」から能面を展示し、あてやかな能楽の世界を紹介します。
期 間：7月31日(木)～8月31日(日) 9時～17時（入館は16時30分まで）
休館日：6、19、20、27日〔標記期間中は上田城跡能鑑賞券提示で入場無料〕

鑑賞券／S席4,000円、A席3,500円、B席3,000円（全席指定・税込） 7月2日(水) 10時から発売

※能楽講座に参加する児童・生徒（市内の小学5・6年生および中学生）の保護者は、通常3,000円のところ、2,000円で購入できます。詳細は市ホームページへ。

【鑑賞券発売場所】 サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター）、上田市文化政策課（上田市役所本庁舎4階）、丸子文化会館、真田中央公民館、サントミュージゼインターネットチケット予約システム（会員登録が必要です）

【お問い合わせ】 上田市文化政策課 ☎0268-75-2005 平日8時30分～17時15分

【主催】 上田新能を観る会（上田宝生会、上田観世会、上田市文化芸術協会、上田市、上田市教育委員会）

【後援】 長野県能楽連盟、信濃毎日新聞社、信州民報社、東信ジャーナル社、週刊上田新聞社、上田ケーブルビジョン、丸子テレビ放送株式会社

【協賛企業】 上田城跡能にご理解・ご協力いただきました各社（50音順）

（株）天田不動産、（株）飯島商店 みすず館、（株）インターサポート、上田高砂殿、上田小泉歯科医師会有志、上田土地建物（株）、上田プラスチック（株）、手打百藝 おお西、手打そば 刀屋、木町薬局、クリナップ（株）、クロサワメタル（株）、（株）小泉中部、医療法人芳栄会 甲田クリニック、（株）幸和建設、小柳産業（株）、JA信州うえだ、塩沢税務会計事務所、（株）しなのエンジニアリング、（株）島田屋、昭和電機産業（株）、昭和産業（株）、信州玉姫殿グループ、住吉耳鼻咽喉科、（株）武重商会、（株）たちばな上田店、（株）タック、TOTO（株）、（株）TOTOKU、（株）トミック、（公社）長野県宅建協会 上田支部、（株）中山住宅資材、（株）西入不動産鑑定事務所、眠りの専門店 まるげん、（有）水出サッシ建材、水沢税理士事務所、メガネのヤジマ、（株）ユウス、（株）ワールド重機開発



▲上田市HP

第二十八回 上田城跡能

令和七年八月二十三日(土)

長野県上田市 サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター) 大ホール

十二時 開場

能楽講座

十二時四十分 佐野 登

本公演

午後一時三十分 開演



《解説》 佐野 登

仕舞

田村 キリ 上野 能寛
羽衣 キリ 中村孝太郎

地謡

鶴田 航己
小林 晋也
今井 基
松田 脩

宝生流

舞囃子 熊野

野月 聡

太鼓 内田 輝幸
小鼓 鳥山 直也

笛 小野寺竜一

地謡

岩上 昂平
木谷 哲也
金井 雄資
朝倉 大輔
上野 能寛

大蔵流

狂言

蝸牛

シテ(山伏) 山本 則重

アド(主人)

小アド(太郎冠者)

山本泰太郎
山本 則秀

《休憩 十五分》

《解説》 佐野 登

宝生流

能 乱

シテ 宝生 和英
ワキ 野口 琢弘

太鼓 内田 輝幸
小鼓 鳥山 直也
太鼓 小寺真佐人
笛 小野寺竜一

後見

中村孝太郎
野月 聡

地謡

鶴田 航己
上野 能寛
木谷 哲也
朝倉 大輔
小林 晋也
小林与志郎
佐野 登
今井 基

(午後四時 終演予定)

あらすじ

狂言「蝸牛」(かぎゅう)

祖父の長生きを願い、それに効き目があるという蝸牛(かたつむり)を取ってくるよう、主人は太郎冠者に命じます。ところが太郎冠者は、蝸牛とはどのようなもので、どこにいるかを知りません。

藪に住み、頭が黒く、腰に貝を付けていて、時々角を出し、また年を重ねたものは人間くらいの大きさもあると教えられた太郎冠者は、早速探しに出掛けます。すると、ちょうど修行を終えて故郷へ帰る途中の山伏が藪の中で眠っているのを見つけ、もしかしたら蝸牛ではないかと声を掛けるのです。

能「乱」(みだれ)

唐土かね金山の麓、揚子に高風という孝行者が『揚子の市で酒を売ると富貴になる』という夢を見、そのとうりにしたところ、次第に豊かな身になりました。市を開く度に来る客で、いくら酒を飲んでも面色の変わらない者がいて、不審に思い名を尋ねると、海中に棲む狸々であると答え、今夜潯陽の江にて酒を用意して待つようにと告げます。

月澄み渡る秋の夜、潯陽の江にて高風が酒を携えて待つっていると、狸々が現れ、酒の功を讃え、共に酒を酌み交わします。風や波の奏でる音に興じ、狸々は舞「乱」を舞います。

狸々は高風の心が素直であることを讃え、いくら汲んでも・飲んでも尽きることのない酒壺を与えます。やがて高風が夢から覚めると、酒壺は消えることなく残っていました。高風は益々富貴の身となり、家も代々栄えたのでした。

演者



ほうしょう かずふさ
宝生 和英



やまもと のりしげ
山本 則重

講座

能「乱」事前学習会

本公演で上演される能「乱」のみどころを解説する講座を行います。

【日時】

令和7年8月2日(土)
午前10時から正午まで
(午前9時30分開場)

【会場】

中央公民館 大会議室(定員50名)

【入場料】

無料

【申込先】

6月25日(木)以降に参加者全員の住所・氏名・電話番号をご用意のうえ、電話でお申し込みください。

上田市文化政策課

☎ 0268-75-2005

平日午前8時30分から午後5時15分

※定員になり次第締切

【 能楽公演の報道取材に関するガイドライン 】

報道関係者 各位

この度は、能楽公演を広く社会に向けて報道頂く事につき、先ずは厚く御礼申し上げます。
公益社団法人能楽協会は、全国のプロの能楽師によって構成される団体であり、能楽の振興、普及を第一義とし、能楽をより身近に感じられるための諸活動を広く行っています。

また、近年では、著作権関連事業の一環として、優れた能楽の写真・映像等を保存し、それらの活発な利用推進を目的に、能楽実演ソフトの著作隣接権、肖像権などの権利処理をより円滑に行えるよう積極的に対応致しております。

尚、公演の撮影及び成果物の使用に際しては、以下の事項を遵守頂ければ幸甚ですので、何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

今後とも能楽公演の普及、報道にご協力頂けますよう、重ねてお願い申し上げます。

○取材・収録の際のご注意事項

- ・フラッシュの使用、公演中の客席内での移動等のご遠慮下さい。
- ・指定された場所以外での撮影はご遠慮下さい。
- ・学校公演において、公演中の生徒・講師へのインタビュー等はご遠慮下さい。
- ・主催者、会場、出演者の指示に従い、上演・観賞の妨げとならないよう、ご協力の程お願い申し上げます。

○撮影・録音・録画した写真・音源・映像のご使用について

- ・貴社の取材に於ける該当公演の時事報道に限るものとさせていただきます。但し、系列会社の有線、無線テレビ、新聞、フリーペーパー、ラジオ、インターネットの報道を含むものと致します。
- ・複製、転用、転載は固くお断りしておりますので、ご使用の際はその旨必ず明記下さい。
- ・使用に際し、演目・流儀・演者名の順で、スペースのある限り、クレジット表記をお願い申し上げます。

○撮影・録音・録画した写真・音源・映像に関する禁止事項

- ・〈申請書式C〉「報道取材に関する確認書」にて申請頂きました使用目的以外では、ご使用頂けません。
- ・二次利用は出来ませんので、予めご了承下さい。

※ お問合せは、該当公演の主催者又は出演者へお願い致します。

報道取材に関する確認書

① 収録担当者(記者・カメラマン) 記入欄 ※該当項目の□に✓印をお付け下さい。

収録担当者	☐ 名刺添付 ※ 本書式に名刺を添えてご提出下さい。 ☐ 下記へ記入 会社名 部署名 名前 連絡先 電話・E-mail
収録方法	☐ 写真撮影 ☐ 録音 ☐ 映像撮影
使用目的	☐ 新聞・雑誌 ☐ TVニュース ☐ インターネット ☐ その他 ()
「能楽公演の報道取材に関するガイドライン」を受領。全て了承の上、遵守致します。 年 月 日 署名 : _____ ※自筆にてご署名下さい。	

② 主催者／公演担当者 記入欄

該当公演情報 【注】チラシ又は当日プログラムを必ず添付すること	公演日 : 年 月 日 公演名 : _____
記入者名	

■撮影・録音・録画に際して

- I.主催者/公演担当者は、収録担当者(記者・カメラマン)へ、「能楽公演の報道取材に関するガイドライン」をお渡し下さい。
- II.収録担当者(記者・カメラマン)は、①に必要事項を記入の上で、必ず収録前にガイドラインをご一読下さい。
- III.主催者/公演担当者は、②に記入の上、本書式(全ての添付物含む)一式を保管し、コピーを能楽協会にご提出下さい。
- ※能楽協会への提出は、協会指定の書式回収窓口(指定能楽堂)、又は能楽協会宛にご送付下さい。